

## 令和元年度酒々井町教育委員会 1月定例会議 議事録

開催日 令和2年1月30日(木)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	石井 國治
	委 員	村重 浩二	委 員	林 洋子
	委 員	大塚 益子		
出席職員	教 育 次 長	福田 良二	学校教育課長	吉村 忠広
	こども課長	七夕 夕美子	中央公民館長	鈴木 潤一
	生涯学習課長	鶴澤 勝己	プリミエール酒々井館長	渡辺 幸夫
	学校給食センター所長	増渕 和江	こども課主任主事(書記)	高橋 秀和
	こども課副主幹	伊藤 雄三		

1 開会時刻 9:05

2 議事録署名委員の指名

3 議 題

(1) 議 案

議案第1号 令和元年度2月補正予算(案)について

議案第2号 令和元年度酒々井町教育委員会被表彰者の選考について

(2) 報 告

報告第2号 行政報告について

(3) 協 議

協議第1号 令和5年以降の「成人式」の対象者年齢及び実施時期について

4 次回会議の予定 2月21日(金)午後2時30分 西庁舎2階第1会議室

5 教育長・教育委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 10:40

# 議 事 録

## 1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、令和元年度酒々井町教育委員会 1 月定例会議を開会します。

---

## 2 議事録署名委員の指名

木村教育長

議事録署名委員の指名を行います。本日の議事録署名委員は、村重委員を指名させていただきます。よろしくお願いたします。

---

## 3 議 題

木村教育長

これから議題に入ります。本日の議事は、議案 2 件、報告 1 件及び協議 1 件です。

はじめに、非公開案件についてお諮りします。

議案第 1 号「令和元年度 2 月補正予算（案）について」及び議案第 2 号「令和元年度酒々井町教育委員会被表彰者の選考について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 7 項の規定により、非公開にしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

（異議なし）

木村教育長

ご異議ありませんので、議案第 1 号及び議案第 2 号は、非公開とすることに決定しました。

木村教育長

それでは、議案第 1 号「令和元年度 2 月補正予算（案）について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

---

非公開 令和元年度 2 月補正予算（案）について

---

木村教育長

次に、議案第 2 号「令和元年度酒々井町教育委員会被表彰者の選考について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

---

非公開 令和元年度酒々井町教育委員会被表彰者の選考について

---

木村教育長

以上で議案の審議を終わります。

続きまして、報告に入ります。

報告第1号「行政報告について」を議題とします。

はじめに、私からご報告いたします。

まず1月11日（土）中央台公園で行われた出初式についてでございます。酒々井町消防団は現在総勢165人の団員で活動しているそうです。出初式には118人の団員が出席しておりました。この日は冷たい風が舞う中での開催でしたが、消防団員の皆さんの訓練された大変凛々しい姿を前にして、頼もしさをひしひしと感じました。それとともに、町民の安心・安全に貢献する姿勢に敬意を表した次第であります。私達の安心・安全を担ってくれている団員の晴れの舞台といっても良いと思います。町民の方々も参観してくれると良いと期待していましたが、一般の参観者の姿はなく、大変残念に思った次第であります。

次に、12日に行われました成人式についてご報告いたします。今年の新成人は平成26年度に中学校を卒業した方々で、324人おります。当日の出席者は132人で、出席率が40.7パーセントでございました。これは酒々井中学校の卒業生に限定しますと、卒業者数が163人いましたが、この日の出席者は124人で出席率が76.07パーセントでした。これは昨年より9ポイント下回っております。皆様のお手元に成人式出席者数が配布されておりますので、詳しくは後ほどご覧いただきたいと思っております。式典は、今年も大変落ち着いた雰囲気の中で整然と進行しておりまして、荒れる成人式とは無縁の立派な成人式であったと思っております。新成人の前途に幸あれと祈った次第であります。

次に、14日に行われました印旛地区教育長会議についてご報告いたします。まず、令和2年度の印教連の行事案につきまして申し上げます。定期総会は4月23日、そして教科書採択協議会は5月12日及び7月7日であります。研修視察につきましては日程がはっきりしていませんが、1月上旬を予定しているとのことでした。また、令和2年度の夏季・冬季休業中の学校閉庁日についても、各市町の教育長で情報交換がありました。各市町は令和元年度と同様であるとのことでした。当町としましては、今後学校側の意見を踏まえて設定したいと考えております。さらに、印教連の表彰規程についても審議しましたが、大幅な変更はなく、文言の修正がメインでした。

次に、22日に行われました1部会の小中合同学習発表会についてご報告いたします。佐倉市の佐倉地区と酒々井町の小学校が9校、中学校が5校の特別支援学級に在籍する児童・生徒が参加して日頃の学習成果を発表しておりました。酒々井小学校につきましては、毎年恒例になっている落語劇、大室台小学校は合奏、そして今年もトリを務めた酒々井中学校はよさこいソーランの踊りで会場を盛り上げ、しっかり締めさせていただきました。

した。

最後に、23日から3日間にわたって行われた、しすいふれあいコンサートについてご報告いたします。このコンサートは、一般財団法人地域創造から認定を受け、かつ開催経費の一部について支援を受けて実施する公共ホール音楽活性化事業であります。本年度は当町含めて全国7箇所の市町等の団体が認定されております。酒々井町には財団がオーディションで選考しましたフルート奏者の泉真由さんとギター奏者の松田弦さんが派遣されてまいりました。3日間開催されました。1日目は大室台小学校、2日目は酒々井小学校でいずれも3年生を対象にクラスごとにミニコンサートとして実施しました。生の音楽を間近で体験して、生身の演奏家と触れ合ってもらいました。子ども達の音楽への興味を広げ、音楽の楽しさを知ってもらえたことと思います。3日目につきましては、プリミエール酒々井で町制施行130周年記念事業の一環として、有料制でございました。演奏とともに酒の井の挿絵を投影したり、あらかじめ募集しました酒々井町の好きなところをスライドで紹介するなどして、酒々井町の魅力を思い浮かべながらの演奏をしていただきました。当日の入場者は177人ということでした。私からは以上でございます。続いて、各委員の皆様からご発言いただきたいと思っております。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

私は12月24日（火）に行われた蛍雪学園クリスマス会について報告いたします。

毎年この時期は仕事が忙しいものですから、過去1度しか出席できていなくて、今回初めて最初から最後まで見させていただきました。18人の児童の器楽合奏「にじ」に始まり、プログラムNo13の舞踊劇まで盛り沢山の内容でした。オープニングを飾るプログラムNo1の器楽合奏「にじ」では幼児・小学生の18名がピアノの演奏に合わせピアノカを演奏したり、歌を歌っておりました。プログラムNo2は富里の浩養小学校の生徒達が「惑星ループ」「ダンスはじめました」「走り出せ。D-51」の3つのダンスを披露しました。一生懸命練習をしたのだろうと伺えました。プログラムNo3とNo8では3人の女の子が着物を着て日舞を演じました。美しかったです。プログラムNo4のダンス「パプリカ」はフリフリのスカートを履いた8人の女の子達が東京五輪NHK2020の応援ソング、フーリンのパプリカの曲に合わせて元気に踊っておりました。昨年のレコード大賞を受賞しただけあって、この曲は全国の子ども達に浸透していることがここでも分かりました。この後はピアノの連弾・ピアノの演奏その他盛り沢山のプログラムが続きましたが割愛させていただきます。舞台に立って演じている子ども達の元気いっぱいの笑顔やその表情からは、肉親の愛情に恵まれていないことが分かりませんでした。見ていて、逆にこちらが元気をいただけてしまいました。これは、園長先生以下職員の方々の愛ある指導が良いからあの笑顔が生まれてくるのだなと思っておりました。先日、ご丁寧にもこちらが恐縮してしまうほどの新園舎の写真とクリスマス会の様子の写真が同封されたお礼状をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。以上です。

大塚委員

はい、議長

木村教育長

大塚委員

大塚委員

2点報告させていただきます。

1点目は、1月12日に開催された町の成人式についてです。司会の2人の進行が上手で代表の所作も立派でした。なかでも意見発表の2人は、それぞれ精神的に、物理的に家族に支えられてきたことを実感として話すことができ、育ててくれた周りの方々への感謝を堂々と述べる事ができていました。近隣の県での荒れた成人式の報道を目にしますが、当町は門出を心から祝いたくなる立派な成人式だったと思います。

2点目は、1月25日(土)、プリミエール酒々井で行われた公共ホール音楽活性化事業しすいふれあいコンサートについてご報告いたします。演奏者はクラシックギターの松田弦氏とフルートの泉真由氏です。それに伴い、その前2日間の小学校でのアウトリーチもそれぞれ1単位時間ずつ参観させていただくことができました。子ども達を自分たちのレベルに引き上げるような働きかけや演奏が素晴らしかったです。また、子ども達の感性の豊かさを実感しました。プリミエールは音響が良いので、教室とは比べ物にならないほどさらに綺麗な音色で素晴らしい演奏会でした。

今回の演奏者は、少人数によるふれあいの濃い演奏会で良さが生きる方達でしたので、教室で1クラスずつのアウトリーチという形が活かされたと思います。しかし、せっかく音響の良いホールがあるので、クラシック入門的なものとか、教科書に出てくる曲などを中心とした児童、生徒向けの鑑賞会がプリミエールでできると良いなと思います。それにより、耳の育った子ども達が成長し、酒々井町の音楽文化の活性化に繋がるのではないかと思います。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

1月22日、佐倉・酒々井ブロックの特別支援学級の児童生徒の合同学習発表会がプリミエールで行われ、参観させていただきました。小中合わせて14校が発表されそれぞれが活躍できる内容が工夫され、生き生きと力を発揮していました。心のこもったはっきりとした声、笑顔、感情のこもった表現、どれをとっても大きな感動がこみ上げてきました。国際的な出し物で、中学生がビートルズのハローグッバイを英語で歌いあげた場面があったり、国際色豊かな環境の小学校では、世界のあいさつと称し、フィリピン、中国、アメリカ等のことばを披露したりして、幅広い豊かな内容も見せてくれました。また、社会的現象になっているパプリカの歌をダンスと共に力一杯表現しているものも印象的でした。

わが町の酒々井小学校は、恒例となった落語劇「はつてんじん」を披露しました。金坊と父ちゃんのかげ合い、ナレーション、町人役等一人一人が見事に演じ切りました。

また、大室台小学校は多人数を生かし、名曲となった「世界に一つだけの花」の合奏、合唱を発表しました。

酒々井中学校は、トリに相応しい力強いしすいソーランを見せてくれました。

発表会全体を通して、参加されたすべての子ども達の持っている可能性が引き出され大きく成長したことを感じました。以上です。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

1月26日(日)に中央公民館で開催された、群馬県長野原町児童交流事業結団式に教育委員全員で出席しました。今回の交流事業は酒々井小学校、大室台小学校の5年生を対象に募集されました。その結果、大室台小学校は男子18人、女子5人、計23人、酒々井小学校からは女子2名のみでの参加で、合計25人となり募集人員を満たすことができなかったようです。2月7日(金)下校後、中央公民館に集合しバスにて目的地へ向かいます。浅間高原会場で子ども達と引率者の役場職員の方々、そして5人の順天堂大学生徒さんが3チームに分かれ、スポーツ雪合戦に参戦する予定です。本大会は、成績上位チームが全日本大会に出場できる大きな大会のようです。

また、2日目の夜には「炎のまつり」に出席する予定ですが、これらのイベントで酒々井町のPR、現地の住民の方々や子ども達との交流が深まればと思います。それにしても、酒々井小学校で生徒2名しか参加しないことは残念に思います。生徒の参加意欲が不足しているのか、クラスのリーダー的な生徒が部活動などで日程が合わず手を挙げなかったのか、色々なことを考えてしまいました。引率者である大室台小学校の南日先生はスポーツ雪合戦の体験者であり、結団式終了後、公民館講堂で雪玉の代わりに玉入れの玉で雪合戦の練習をしていました。南日先生により雪合戦の面白さが伝わり、今回の生徒の申し込みに繋がっているのかなと思いました。大室台小学校は5年生2クラス74人中23人が男子を主として参加する予定で結団式では教室の和やかな雰囲気そのまま会場に持ち込まれたようです。

今回は鶴澤課長をはじめとして、役場職員5人、先生1人、順天堂大学生5人、計12人の引率者の構成となっており、生徒には充実したフォローができることと思います。お世話になりますがよろしく願いいたします。子ども達はスポーツ雪合戦や貴重な体験をして短期間の中で交流を図り楽しい思い出ができることと思います。前回、平成30年7月24日、25日と夏休み期間に実施された長野原町児童交流事業では、キャンプ体験や同町児童とのミニ登山体験が行われましたが、酒々井小学校26人、大室台小学校17人と大勢の参加がありました。今回、初めて冬季に交流事業が実施されますが、改めて来年度以降も実施するにあたっては、開催時期などの改善点を生徒の感想文等により把握し、より良い方向に向かっていければと思います。酒々井町と同じく町制130周年の長野原町とこれからも充実した交流事業を行えるよう期待しています。以上で報告を終わります。

木村教育長

以上で、教育委員会のご報告を終わりにいたします。

続きまして、事務局から報告いたします。

はじめに教育次長より報告をお願いいたします。

福田教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

福田教育次長

(報 告)

木村教育長

続いて、こども課から順に報告願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

(報 告)

吉村学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

吉村学校教育課長

(報 告)

鵜澤生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

鵜澤生涯学習課長

(報 告)

鈴木中央公民館長

はい、議長

木村教育長

中央公民館長

鈴木中央公民館長

(報 告)

増渕学校給食センター所長

はい、議長

木村教育長

学校給食センター所長

増渕学校給食センター所長

(報 告)

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

(報 告)

木村教育長

委員の皆さんからのご報告、事務局からの報告がございました。これから質疑に入ります。

ご意見、ご質問等があれば、ご発言をお願いします。

石井教育長職務代理人

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理人

石井教育長職務代理人

先ほど次長から町制記念事業について報告がありましたが、一般の方々が参加できる人数を教えてください。

福田教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

福田教育次長

一般の方には広報誌等でお知らせしているだけで、出入り自由ということになるかと思いますが、特に来賓の方に多く案内状を送付していますので、さほど広いスペースはないかと思います。

石井教育長職務代理人

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理人

石井教育長職務代理人

上岩橋の獅子舞があることは、事務局に伝えていただいていますか。

福田教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

福田教育次長

獅子舞があるため、上岩橋の方が回覧を回しているということは、事務局の方には伝えてあります。

木村教育長

他に、ご意見、ご質問はございませんか。なければ、これで報告第1号を終わります。

木村教育長

続きますので、協議に入ります。

協議第1号「令和5年以降の「成人式」の対象者年齢及び実施時期について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

鵜澤生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

鵜澤生涯学習課長



協議第1号「令和5年以降の「成人式」の対象者年齢及び実施時期について」

成年年齢を18歳に引き下げることを内容とする「民法の一部を改正する法律」は、令和4年4月1日から施行されます。これに伴い、当町が実施する令和5年以降の「成人式」の対象者年齢及び実施時期について協議をお願いするものでございます。

資料をご覧くださいと思います。

1の③で、公職選挙法が平成27年に改正され、選挙権が18歳に引き下げられたことなどにより、平成30年の民法改正で「成人の年齢」が18歳とされ、令和4年4月から施行されます。

2の年齢引き下げに伴う現況と課題でございますが、県内の現況としては、全市町村が「成人の日」もしくは、成人の日が一番近い土曜日か日曜日に実施しております。当町においても、現在は、成人の前日の日曜日に行っているところでございます。

④の「18歳に引き下げる場合の課題」でございますが、1月実施の場合、高校3年生が受験シーズンであること、令和5年の対象者を18歳から20歳までの3年同時に行わなければならないことにより、運営方法、会場をどうするかなどの課題があります。

2ページ目ですが、昨年3月に内閣府による世論調査が実施され、成人を迎える人あるいは成人を迎えた人の二十歳に近い年齢層とその親くらいの年齢層へのアンケート結果です。アンケートの内容は、成人式の対象年齢、実施時期などですが、どのアンケートも半数以上の方が、現在行われている成人の日に近い時期で、年齢も現在と同じ20歳が良いとなっています。

3ページ目は、平成5年の成人式の対象年齢を公表している市町村で、今年の今頃にまとめたものですので、現在はもっと多いと思います。

これらのことを踏まえたうえで、当町は、現在と同じく、対象は、当該年度中に20歳を迎える人を対象として、また、時期についてもこれまでどおり行いたいと考えております。説明は以上になります。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。

私から発言いたします。様々な考えがあり、18歳で成人式を実施する自治体もあるようですが、当町としては、今課長から話がありましたとおり、成人式の対象年齢については20歳で、実施時期については、従来どおり成人の前日に行ってはどうかということでした。

ご意見・ご質問等はございませんか。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

18歳で成人式を実施するのは早いと考えます。18歳に変更すると混乱も生じる恐れがありますので、成人式という言葉を変更した上で、20歳で実施することに賛成します。

木村教育長

名称は色々考えられますが、成人という言葉は取るということですか。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

式典にあたっては、成人という言葉は取った方が良いと考えます。

木村教育長

成人という言葉を取ると意味が通じなくなるとは思いますが、いかがでしょうか。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

成人という言葉が入ることにより、18歳あるいは20歳のどちらに実施するのかわという議論が生じると考えます。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

法的に成人の年齢が変わるということで、18歳で成人式を迎えるメリットを考えたのですが、まだ大半の方が高校生ということもあり、メリットがないのではないかと感じました。選挙に参加する等、子ども達が大人として社会に出て行くという基準を考えた場合、やはり20歳が相応しいと考えます。まだ時間的にもゆとりがあるので、今日この場で決定することはできないと思いますが、近隣の市町村の状況を勘案して何回かに分けて審議した方が良いと思いました。以上です。

木村教育長

今日協議していただく理由は、早めに周知しておかないと着物の予約が始まってしまふなどの問題があるため、教育委員会の会議の中で正式に結論を出したいということです。したがって、問題を先送りせず、今日、教育委員会としての方向を正式に協議していただきたいと思います。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

着物については、村重委員の娘さんが2年後に成人式を控えています、カタログが既に届いているそうです。佐倉市では20歳で実施する方向とのことで、先程申し上げましたとおり18歳で実施するメリットが思い浮かばないため、原案に賛成です。

木村教育長

ありがとうございました。他にご意見等はございませんか。

大塚委員

はい、議長

木村教育長  
大塚委員  
大塚委員

成人式は、従来どおり20歳で実施する方が混乱は少ないと思います。ただ、18歳で成人となると、そこで責任が生じ、カード会社からの案内がくるなど詐欺の対象として狙われることもあるかと思います。自分の娘も成人に達する前後からそういった電話がよくきました。18歳で成人を迎える子ども達のために、成人になることの自覚やリスクについての教育等対策を、学校現場に任せて良いのかを考えながら式とは別に早急に行う必要があると考えます。

木村教育長  
ありがとうございます。他にご意見等はございませんか。

村重委員  
はい、議長

木村教育長  
村重委員

村重委員  
私は今までどおり20歳で、名称も成人式で良いと思います。

私の娘も18歳で高校3年生ですが、去年の春頃から成人式の着物のパンフレットやハガキが送られてきました。もし酒々井町が18歳を選択するとすると、2年前倒しして高校入学と同時にハガキ等が送られてくることになり、想像すると嫌だなと思います。長年続いてきた伝統ですので、今までどおり20歳で実施することに賛成します。

木村教育長  
ありがとうございます。皆さんからご発言がありましたが、年齢については20歳、時期については成人の日に近い日とすることでご意見を集約させていただくということによろしいですか。

(異議なし)

木村教育長  
ありがとうございます。それでは、令和5年以降の成人式の名称をどのようにするかは課題になっていますが、いわゆる成人式の対象者年齢につきましては、今までどおり20歳とし、実施時期につきましては成人の日に近い日とすることを教育委員会の協議結果とするということによろしいでしょうか。

(異議なし)

木村教育長  
ご異議ないようですのでそのようにさせていただきます。以上で議題を終わります。

---

#### 4 次回会議の予定

木村教育長  
続きまして、「次回会議の予定」を議題とします。事務局から説明をお願いします。  
七夕こども課長  
はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

次回会議の予定ですが、令和2年2月21日（金）午後2時30分から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

併せまして3月の予定ですが、3月27日（金）午後2時30分から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

木村教育長

事務局から説明がありましたとおり、次回会議は2月21日（金）、午後2時30分から、3月は27日（金）、午後2時30分から開催することによろしいですか。

（全員了承）

木村教育長

それでは、そのようにご予定願います。

以上で、次回会議の予定を終わります。

---

## 5 教育長・教育委員の予定

木村教育長

続きまして、「教育長・教育委員の予定」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

（事務局説明）

木村教育長

事務局の説明が終わりました。お聞きのとおりご予定願います。

以上で、教育長・教育委員の予定を終わります。

---

## 6 その他

木村教育長

続きまして、「その他」を議題とします。事務局からその他はありますか。

（事務局その他なし）

木村教育長

事務局からのその他は特にないようですが、委員の皆様からその他はございませんか。なければ、以上でその他を終わります。

## 7 閉 会

木村教育長

以上をもちまして、本日の次第に掲げました案件は、すべて終了しました。  
令和元年度酒々井町教育委員会1月定例会議を閉会といたします。

(10:40)

---

議事録署名 教育長

委 員

議事録作成職員  
こども課